本講座は、オンラインでの受講にも対応いたします。

工程で品質を作り込む仕掛けと外注品対策の勘所！

『失敗しない品質管理の考え方と進め方』

日　時／2025 年 5 月 26 日（月）10:00～17:00
会　場／　　東京・平河町近辺の会議室
受講料／日本ＩＥ協会・他地区協会会員　39,600 円
　　一般　　52,800 円
　　日本生産性本部　賛助会員　　46,200 円
（一名様につき　税込み・テキスト代込み）

講　師
株式会社 実践マネジメント研究所
代表取締役
植條 英典 氏

１０個以上のお土産(気付き)をお持ち帰り頂きます！

本セミナーは「自社の生産工程と外注工場での品質を作り込む」をテーマとした実践重視型のセミナーです。品質作りに対する「仕掛け」が随所にあり貴社の品質問題対策に役立つものと確信しております。小集団活動の有効性とヒューマンエラー対策についても説明します。**キーワードは「前工程は神様」「自工程完結(ＱＣ工程表・作業標準書・工程ＦＭＥＡ)」「後工程はお客様」です。**

蛍光ペンと付箋を配付します。テキスト本文・添付資料・テキストに記載した内容で参考になった箇所を蛍光ペンで塗り、特に役立つと思われた部分に付箋を貼付して頂きます。付箋貼付部分をお土産（気付き）とします。１０個以上を目指して、下記のプログラム内容を説明して参ります。

品質管理者をはじめ、外注管理者、小集団活動のリーダー、製造現場の管理者、工程リーダーのご参加をお薦めします。講師のモットーは「改善に終わりなし」「改善で企業と人は育つ」です

【 プログラム ： 5月26日(月) 10:00～17:00 】

Ⅰ.『実践品質管理の考え方と進め方』
1. 品質保証のコア（核）は「品質保証体系図」である☛品質保証体系図が正しく機能しているか監査が必要です
2. 品質管理は「工程で品質を作り込む管理」と「検査」から成り立つ☛貴社は両者の連携が取れていますか
3. 品質改善での「継続改善の考え方」と「小改善の重要性」☛月当たりの改善提案件数(2件以上/人)が目安！

Ⅱ.『工程で品質を作り込む仕掛け』 QC工程表・作業標準書・工程 FMEA が重要である
1. 工程で品質を作り込む実践プログラム☛講師考案の仕掛けをご案内します
2. QC工程表の作り方と有効な利用方法☛意外とQC工程表が利用されていません。他社での事例を幾つか紹介
3. 「作業標準書・工程 FMEA」の見本と運用方法☛より不良防止に役立つものにするにはどうすべきか

Ⅲ.『外注不良品削減に向けての攻略方法』
1. 発注者側が反省すべき問題点と対策方法☛果たして、外注先をどれだけ把握していますか
2. もちろん外注先にも大いに責任がある☛外注先に対応や改善をしていただきたいこと
3. 望ましい外注指導のあり方と優良外注先の探し方☛講師の体験から紹介します

Ⅳ.『小集団活動(QC活動)と品質改善方法』
1. 小集団活動(QC活動)の必要性☛不良品の防止と削減には小集団活動(QC活動)が不可欠！
2. QC7つ道具と新QC7つ道具による品質改善方法☛QCストーリーの基本と応用例を説明します
3. 多品種少量生産でのQC的問題点と改善の進め方☛不良発生頻度が高い工程や設備に焦点を当てること

Ⅴ.『ヒューマンエラー（人的ミス）への有効な対策方法』
1. インシデントレポートの活用☛インシデントとは事故にはならなかったヒヤリハットのこと
2. SHELモデルによる防止と原因究明の方法☛SHELモデルとは、方法・設備・環境・人の観点で考える手法
3. 指差呼称の効用と有効な実践方法☛指差呼称で約7～8割、ヒューマンエラーが減ると言われています

CH01

JIIE

講師紹介

株式会社 実践マネジメント研究所　　代表取締役　植條　英典　氏

1958年岡山県生まれ、奈良県在住。大学で生産管理、IE技法、QC手法を学ぶ。中堅家具製造卸企業の経営企画室にて4年間、経営管理業務に従事した後、昭和60年中村技術士事務所に入所。平成3年㈱ビジテック設立に参画し取締役に就任。平成16年1月に実践マネジメント研究所を設立、代表となる。平成28年2月に法人化。
モットーは、常に企業は人なり、改善に終わりなし、改善で企業と人が育つ、ご安全に！！
専門分野は生産性向上の改善指導、工程管理、品質管理で上場企業をはじめ全国各地の数多くの中小企業の指導にあたっている。その他に、中小企業大学校各校と職業能力開発大学校で講義やゼミを担当中。大阪府工業協会と兵庫工業会等で生産管理関連セミナー講師としても活躍中。また、各種団体の専門家派遣で製造会社を指導中。豊富な事例をもとにした分かりやすい講義内容と熱意あふれる指導ぶりには定評がある。

お申込み

ホームページからお申込みください
www.j-ie.com/seminar

以下ご記入の上、このまま FAX にてお申込みいただくこともできます
FAX 03-3511-4069

『失敗しない品質管理の考え方と進め方』　CH01　2025 年 5 月 26 日 佐藤

■貴社名　　■所在地 〒

	氏名	所属・役職	TEL/FAX	
申込責任者	フリガナ E-mail		TEL FAX	会場選択 どちらかに○
参加者1	フリガナ E-mail		TEL 当日の連絡先	会場　ON LINE
参加者2	フリガナ E-mail		TEL 当日の連絡先	会場　ON LINE
合計【　　】名		参加費【　　円】		

■キャンセル規定に関して■
申込受付け後、およそ開催日の 10 日前になりましたら、参加証（集合案内）、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。
［(注)※キャンセルは、必ず E-mail、または、FAX にて、日本 IE 協会までご連絡下さい。］
・開催日の７日前～前々日(開催日初日を含まず起算)：参加費の５０％
・開催日の前日および当日：参加費の全額(料金のご返金はできません)

「個人情報保護の取り扱いについて」をご一読いただき、同意の上、ご記入ください。ご同意いただけましたら同意署名に印☑をお付けください。

☐ 個人情報の取り扱いについて同意する

【個人情報の取り扱いについて】　※日本ＩＥ協会と（公財）日本生産性本部は、2011 年 4 月に事業統合しました。
（公財）日本生産性本部・日本ＩＥ協会では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、日本ＩＥ協会のプログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。
１．利用目的：①本プログラムに関する各種連絡、資料等の作成・配布、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。
②日本ＩＥ協会が主催･実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析･市場調査。
※上記以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。
２．個人情報の第三者提供について：法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。
但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。
３．業務委託について：本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。（公財）日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。
４．写真等の利用について：本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、日本ＩＥ協会の広報宣伝活動に使用する場合があります。
５．皆様の権利：個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。
その際は、以下までご連絡ください。

【連絡先】日本ＩＥ協会：03-3511-4062
（公財）日本生産性本部　個人情報保護管理者　総務部長

JIIE